

事業区分
金銭給付

平成27年度 事務事業評価シート

事務事業名		住宅改修給付				所管	福祉部 高齢福祉課		
事務事業の概要	事業の開始・終了年度		[事業開始]	平成 1 2 年度	[終了予定]	- 年度			
	根拠法令等	要綱	[法令等名]	台東区高齢者住宅改修給付事業実施要綱					
	事業対象	日常生活に困難があるまたは動作に相当の時間がかかり、これを改善するために住宅改修が必要と認められる高齢者							
	事業目的	高齢者の居住する住宅を改修することで、転倒防止、動作の容易性の確保、介護の軽減等を図り、もって高齢者の福祉を促進する							
	事業内容	申請に基づき、必要と認められる者に対し、以下の工事費用の一部を助成する。 1. 住宅改修予防給付: 手すりの取付、段差解消、床材変更、等 2. 住宅改修設備給付: 浴槽の取替え、流し台・洗面台の取替え、便器の洋式化 3. 住宅改修新設給付: 浴槽の新設、流し台・洗面台の新設、洋式便器の新設、1階床の新設、階段昇降機の新設 ※給付種別に応じて、要介護2以上等の要件あり 自己負担1割(限度額あり) 工事前に申請したもののみ対象							
	委託の有無	なし	委託内容	改修工事委託					
	補助金の有無	都							
事務事業の実績	種別	指標の名称	(単位)	目標値 (29年度)	24年度	25年度	26年度		
	活動指標	住宅改修給付助成件数	件	140	172	141	138		
		住宅改修新設給付助成件数	件	30	4	7	10		
	成果指標	改修による生活の質向上者数	人	140	160	136	130		
		決算額 (単位: 千円)				32,697	25,134	25,649	
	事務事業コスト (単位: 千円)	人にかかるコスト (人件費など)			8,975	4,830	8,700		
		物にかかるコスト (物件費・維持補修費)			0	27	27		
		その他のコスト (扶助費・補助費など)			32,698	25,107	25,623		
		総経費			41,673	29,964	34,350		
	財源項目 (単位: 千円)	受益者負担額 (使用料・手数料・負担金など)			0	0	0		
その他特定財源 (国や都の支出金・財産収入など)			16,286	12,543	12,812				
一般財源 (区負担額)			25,387	17,421	21,538				
前回評価から改善した事項	利用者向けのチラシについて、申請の流れをわかりやすく説明するためのフローチャートを記載した。								
評価の視点	評価	評価の理由							
	必要性	3	高齢者の在宅生活を支える上で、転倒防止や動作の容易性を確保は重要であり、事業の必要性は高い。						
	効率性	3	介護保険制度の住宅改修給付と一体的に事業を運営する等、利用者の利便性と効率性の向上に努めている。						
	手段の適切性	3	制度の主旨に合う適正な改修工事が行われるよう、事前調査、工事後確認検査を行っている。						
目的達成度	2	目標数には達していないものの、一定程度の工事実績があり、日常生活に困難のある高齢者の在宅生活の支援に役立っている。							
[評価の理由] (区民生活への影響を十分考慮すること)				評価結果	今後の方向性		拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		
高齢者が住み慣れた住まいで安心して安全に生活が続けられるよう、継続して実施していく。必要な方が適切に助成を受けられるよう、事業内容をわかりやすく説明するよう努めていく。					維持				